

東北海区沿岸水温予報(2015年)

海域	経過 (9～11月)	現況(11月下旬～ 12月上旬)	見通し (12～2月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県太平洋沿岸; 青森水総研 発表)	<p>●定地水温 9月は「かなり低い」～「平年並み」、10月は「かなり低い」～「やや低い」、11月「かなり低い」～「平年並み」で推移。</p> <p>●定線観測 11月の日本海沖合定線観測(11/5-7)では対馬暖流の0m層で「平年並み」、50m層で「やや低い」、100mで「やや高い」。</p>	<p>●定地水温 太平洋沿岸の定地水温は、「やや低い」～「平年並み」で推移。</p> <p>●太平洋定線観測結果【12月(12/2-9)】 津軽暖流の各層最高水温は0m層、50m層及び100m層共に「平年並み」。</p>	「平年並み」で推移する。	FRA-ROMSの予測により、今後同様の傾向が持続すると考えられるため。	特になし
三陸中部 (岩手県沿岸; 岩手水セ 発表)	<p>【9月】 表面水温 距岸10海里以内は、県中部沖でやや低めのほか、概ね全域で平年並みで推移していた。距岸10海里以東は、県中部沖でやや高めのほか、概ね全域で平年並みで推移していた。 100m水温 距岸10海里以内は、県中部以北10海里付近でやや高い～高めのほか、概ね全域で平年並みで推移していた。距岸10海里以東は、概ね全域でやや高い～高めで推移していた。</p> <p>【10月】 表面水温 距岸10海里以内は、県南部沖でやや高い～高めのほか、概ね全域で平年並みで推移していた。距岸10海里以東は、概ね全域でやや高めで推移していた。 100m水温 距岸10海里以内は、県中部沖でやや高めのほか、概ね全域で平年並みで推移していた。距岸10海里以東は、概ね全域でやや高い～高めで推移していた。</p> <p>【11月】 表面水温 距岸10海里以内は、県北部沖でやや低い～低めのほか、概ね全域で平年並みで推移していた。距岸10海里以東は、県北部沖40海里以西及び県中部沖30～40海里付近でやや低め、県南部沖40海里以東でやや高めで推移していた。 100m水温 距岸10海里以内は、県北部沖でやや低い～低め、県中部沖でやや高めで推移していた。距岸10海里以東は、県北部沖及び県中部沖30～40海里付近でやや低い～極めて低めで推移しており、県北部沖20海里付近で最大7℃以上低めとなっていた。県中部沖20海里以西及び県南部沖30海里以東でやや高い～高めで推移しており、県中部沖20海里付近で最大5℃以上高めとなっていた。</p>	<p>【12月上旬】 表面水温 距岸10海里以内は、概ね全域で平年並みで推移していた。距岸10海里以東は、県中部沖20海里以東でやや高めのほか、概ね全域で平年並みで推移していた。 100m水温 距岸10海里以内は、県中部以北の10海里付近でやや高めのほか、概ね全域で平年並みで推移していた。距岸10海里以東は、県北部沖20海里付近及び県中部沖、県南部沖50海里付近でやや高い～高めで推移しており、県中部沖40海里付近で最大4℃以上高めで推移していた。県北部沖50海里付近でやや低めで推移していた。</p>	1月上旬は100m深が距岸10海里以内で平年並み、距岸10海里以東でやや高め、0海里定点の10m深が平年並みと予測。	農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」において開発した統計的予測モデルによる。	<p>スルメイカ(いか釣り)、サンマ(棒受け網)は低調に推移している。(9月～)</p> <p>アキサケ(定置網)は低調に推移している。(11月～)</p> <p>県中部以南では、黒潮系暖水の波及により、100m深で最大5℃程度、平年より高く推移している。(9月～)</p>
三陸南部 (宮城県沿岸; 宮城水セ 発表)	<p><9月> 【表面水温】 20～23℃台となっていた。仙台湾及び金華山周辺では平年より概ね1～2℃低め、141° 50' E以東では平年並みであった。 【100m深水温】 10～14℃台となっていた。141° 50' E以東では平年より1～4℃高め、昨年同時期に観測された5℃台の親潮冷水の貫入は観測されなかった。</p> <p><10月> 【表面水温】 18～21℃台であった。141° 50' E以西で平年並みから1℃低め、141° 50' E以西で平年並みであった。 【100m深水温】 10～15℃台であった。38° Nラインで平年並みであったが、38° 30' Eライン及び38° 50' Eラインの141° 10' E以東で1～2℃高めであった。</p> <p><11月> 【表面水温】</p>	<p><12月上旬> 【表面水温】 12～15℃台となっている。142° 10' E以西の沿岸寄りでは平年並から1℃低め、142° 10' E以東で平年並みとなっている。 【100m深水温】 13～14℃台となっている。142° 10' E以西で平年並み、142° 10' E以東で1～2℃程度高めとなっており、親潮系冷水は本県海域には波及していない。</p>	<p><1月> 【100m深水温】 142° 10' E以西の沿岸寄りでは平年並みで推移する。142° 10' E以東は38° 50' Nライン、38° 30' Nライン、38° 00' Nラインとも親潮の南下はなく、やや高め(平年偏差+0.7～+1.5℃)で推移する。 <2月> 【100m深水温】 1月と同じ予報である。</p>	水温経験的予測システムの主成分スコア自己回帰モデルによる予測	9月以降の連日のガザミの大量水揚げ(1月～11月までの累計480トン、前年比2.5倍)

	<p>15～21℃台であった。142° E以西の沿岸域では平年並みから1℃低め、142° E以东では1～4℃高めであった。</p> <p>【100m深水温】</p> <p>13～16℃台であった。142° E以西の沿岸域では平年並みから2℃低め、142° E以东では1～3℃高めとなり、沖合からの暖水が波及が顕著であった。</p>				
<p>常磐北部 (福島県沿岸； 福島水試発表)</p>	<p>【9月】(沖合域欠測)</p> <p><表面水温></p> <p>県北:沿岸域は「平年並み」 県中:沿岸域は「平年並み」 県南:沿岸域は「平年並み」</p> <p><100m深水温></p> <p>県北:沿岸域は「平年並み」 県中:沿岸域は「平年並み」 県南:沿岸域は「やや高め」</p> <p>【10月】</p> <p><表面水温></p> <p>県北:沿岸域、沖合域ともに「やや低め」 県中:沿岸域は「平年並み」、沖合域は欠測 県南:沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや低め」</p> <p><100m深水温></p> <p>県北:沿岸域は「高め」、沖合域は「平年並み」 県中:沿岸域は「やや高め」、沖合域は欠測 県南:沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや低め」</p> <p>【11月】</p> <p><表面水温></p> <p>県北:沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや高め」 県中:沿岸域は「平年並み」、沖合域は「高め」 県南:沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや高め」</p> <p><100m深水温></p> <p>県北:沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや高め」 県中:沿岸域は「平年並み」、沖合域は「高め」 県南:沿岸域は「やや高め」、沖合域は「やや高め」</p> <p>※ 県北:37-50N、県中:37-25N、県南:37-00N 沿岸域:142-00E以西、沖合域:142-00Eより東側</p>	<p>【11月下旬】</p> <p>黒潮系暖水が広く波及し、沿岸域では14～20℃台、沖合域では16～21℃台であった。</p> <p>【12月上旬】</p> <p>親潮系冷水の波及が弱く、黒潮系暖水が広く波及した。</p> <p><表面水温></p> <p>県北:沿岸域は「やや高め」、沖合域は欠測 県中:沿岸域は「やや高め」、沖合域は欠測 県南:沿岸域は「やや高め」、沖合域は2定点のみ実施し「平年並み」</p> <p><100m深水温></p> <p>県北:沿岸域は「平年並み」、沖合域は欠測 県中:沿岸域は「やや高め」、沖合域は欠測 県南:沿岸域は「やや高め」、沖合域は2定点のみ実施し「やや低め」</p>	<p>【12～2月】</p> <p>高め基調で推移する</p>	<p>気象庁の1ヶ月予報において、親潮南限位置は「42°N、146.5° E」、親潮の面積は「平年よりかなり小さい状態が続く」、黒潮流路は房総半島で接岸傾向と予想されている。</p> <p>FRA-ROMSによると、2月上旬までの本県沿岸への親潮系冷水の波及は弱く、黒潮系暖水が広く波及すると見込まれている。</p> <p>以上のことから、12～2月は高め基調で推移すると予測した。</p>	
<p>常磐南部 ～鹿島灘 (茨城県沿岸； 茨城水試発表)</p>	<p>9月は、表層では「平年並み～やや低め」であった。50m以深では全域で「平年並み～高め」で、黒潮の影響により、沖合域と犬吠埼定線では「極めて高め」の海域も観測された。</p> <p>10月は、表層の沿岸域では「平年並み」、沖合域では「やや高め～高め」。50～100m深では沿岸域で「平年並み～やや低め」、沖合域で「平年並み～高め」。</p> <p>11月は、表層～200m深の概ね全域で「平年並み～高め」であった。会瀬・大洗沖では「高め」、犬吠埼定線の一部では「低め」の海域も見られた。</p>	<p>12月の観測が未了のため、情報なし</p>	<p>平年並み～やや高め</p>	<p>①11月までの観測データを用いて自己回帰分析を行ったところ、1月～2月の両月とも「平年並み～やや高め」となる予測。</p> <p>② FRA-ROMSによると、1月上旬および2月上旬では表層、100m深ともに「平年並み～やや高め」の予測。</p>	<p>①10月中旬、県内沖合底曳き船においてナメハダカ混獲。</p> <p>②北部まき網による10月のサバ類水揚げ低調。一方11月は好調に推移。</p> <p>③8月～10月に「いばらき丸」によるトロール調査でオオサルパ入網。県内小底においても、9月～12月にかけて1網あたり数個体～1kg程度入網。</p>

各階級の水温平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		常磐北部	常磐南部～鹿島灘	
		距岸10海里内	距岸10～70海里			
極めて高い(2.5%)	+2.4℃～	+4.0℃～	+6.0℃～	+2.4℃～	+4.0℃～	+4.0℃～
高い(7.5%)	+1.6～+2.3℃	+2.5～+3.9℃	4.0～+5.9℃	+1.6～+2.3℃	+2.5～+3.9℃	+2.5～+3.9℃

やや高い (20%)	+0.7~+1.5°C	+1.0~+2.4°C	1.5~+3.9°C	+0.7~+1.5°C	+1.0~+2.4°C	+1.0~+2.4°C
平年並 (40%)	+0.6~-0.6°C	+0.9~-0.9°C	1.4~-1.4°C	+0.6~-0.6°C	+0.9~-0.9°C	+0.9~-0.9°C
やや低い (20%)	-0.7~-1.5°C	-1.0~-2.4°C	1.5~-3.9°C	-0.7~-1.5°C	-1.0~-2.4°C	-1.0~-2.4°C
低い (7.5%)	-1.6~-2.3°C	-2.5~-3.9°C	4.0~-5.9°C	-1.6~-2.3°C	-2.5~-3.9°C	-2.5~-3.9°C
極めて低い(2.5%)	-2.4°C~	-4.0°C~	-6.0°C~	-2.4°C~	-4.0°C~	-4.0°C~